

◆単元のねらい「幼稚園児との交流，企画，運営をする活動を通して、活動の目的をとらえ，活動がより良くなる有効な方法について考えることで、思いやりや助け合いの心情を育み，より良い生き方について考えたり，最高学年に向けての自覚をもったりすることができるようにする。」

幼稚園の5歳児と交流することを
知り、どんな活動をする
とめあてが達成できるかを
考える。

課題設定

本やインターネットを活用し、
園児の好む遊びを考える。

情報収集

→ 昨年の様子や、1年生の担任に
インタビューを行い、園児が
楽しむことができる内容を選ぶ。

整理・分析



園児が楽しめるように用具や
ルールについて話し合う。

まとめ・表現



グループで話し合い、役割粉
炭をして準備を進める。

→ 1年生を対象にリハーサル
を行い、課題を話し合う。
課題を修正し、本番に臨む。



→ 今回の交流を通して感じた
ことを話し合い、次回の交流
に生かす。

◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

- 園児と関わることで、自らの成長を感じたり、高学年としての自覚をもつことができた。また、自分たちの力で会を企画・運営することで、企画力・実行力を養うことができた。
- △コロナ禍の影響で、園児との交流が制限され、現在までに1度しか交流することができていない。
- ☆課題の持たせ方として、自分が5歳ごろにやっていた遊びを家族に聞いたり、思い出したりすることで、より自らの成長を感じる事ができるとともに、園児に対して思いやりの気持ちを持つことができるのではないか。